

# 児童扶養手当受給資格喪失理由の申立書

理由が発生した日	年 月 日
理由	 <hr/> <hr/> <hr/> <hr/>
私の児童扶養手当受給資格がなくなった理由は、上記のとおり相違ありません。 年 月 日 申立人 住所 _____ 氏名 _____ 印	
館林市長 様	
上記のとおり相違ないことを証明します。 年 月 日 民生委員・児童委員 住所 _____ 氏名 _____ 印	
調査の結果上記のとおり相違ないことを証明します。 年 月 日 市町村長 印	

※注1 この申立書は、次の場合は、提出の必要はないこと。

- (1) 対象児童の全部が18歳に達する日以後の最初の3月31日に到達した場合
- (2) 戸籍謄(抄)本、住民票、刑務所長の出所証明、その他の書類等を確認することにより、受給資格喪失理由及び喪失年月日の証明ができる場合

※注2 記載上の注意

- (1) 「理由が発生した日」欄は、該当理由が生じた日を記載すること。(例えば事実婚については、事実上婚姻関係と同様の状況となった日を記載すること。)
- (2) 「理由」欄は、児童扶養手当資格喪失届の裏面記載の事項に従って具体的に記載すること。